

災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第3次） 建議項目

<b>1. 地震・火山現象の解明のための研究</b>
<b>(1) 史料・考古・地形・地質データ等の収集と解析・統合</b>
ア. 史料の収集・分析とデータベース化
イ. 考古データの収集・集成と分析
ウ. 地形・地質データの収集・集成と文理融合による解釈
<b>(2) 低頻度かつ大規模な地震・火山噴火現象の解明</b>
<b>(3) 地震発生過程の解明とモデル化</b>
<b>(4) 火山活動・噴火機構の解明とモデル化</b>
<b>(5) 地震発生及び火山活動を支配する場の解明とモデル化</b>
ア. プレート境界地震と海洋プレート内部の地震
イ. 内陸地震
ウ. 火山噴火を支配するマグマ供給系・熱水系の構造の解明
エ. 地震発生と火山活動の相互作用の理解とモデル化
<b>2. 地震・火山噴火の予測のための研究</b>
<b>(1) 地震発生の新たな長期予測（重点研究）</b>
ア. プレート境界巨大地震の長期予測
イ. 内陸地震の長期予測
<b>(2) 地震発生確率の時間更新予測</b>
ア. 地震発生の物理モデルに基づく予測と検証
イ. 観測データに基づく経験的な予測と検証
<b>(3) 火山の噴火発生・活動推移に関する定量的な評価と予測の試行（重点研究）</b>
<b>3. 地震・火山噴火の災害誘因予測のための研究</b>
<b>(1) 地震の災害誘因の事前評価手法の高度化</b>
ア. 強震動の事前評価手法
イ. 津波の事前評価手法
ウ. 地震動に起因する斜面変動・地盤変状の事前評価手法
エ. 大地震に起因する災害リスクの事前評価手法
<b>(2) 地震の災害誘因の即時予測手法の高度化（重点研究）</b>
ア. 地震動の即時予測手法
イ. 津波の即時予測手法
<b>(3) 火山噴火による災害誘因評価手法の高度化</b>
<b>(4) 地震・火山噴火の災害誘因予測・リスク評価を防災情報につなげる研究</b>
<b>4. 地震・火山噴火に対する防災リテラシー向上のための研究</b>
<b>(1) 地震・火山噴火の災害事例による災害発生機構の解明</b>
<b>(2) 地震・火山噴火災害に関する社会の共通理解醸成のための研究</b>

<b>5. 分野横断で取り組む地震・火山噴火に関する総合的研究</b>
(1) 南海トラフ沿いの巨大地震
(2) 首都直下地震
(3) 千島海溝沿いの巨大地震
(4) 内陸で発生する被害地震
(5) 大規模火山噴火
(6) 高リスク小規模火山噴火
<b>6. 観測基盤と研究推進体制の整備</b>
(1) 観測研究基盤の開発・整備
ア. 観測基盤の整備
イ. 観測・解析技術の開発
ウ. 地震・火山現象のデータ流通
エ. 地震・火山現象のデータベースの構築と利活用・公開
(2) 推進体制の整備
(3) 関連研究分野との連携強化
(4) 国際共同研究・国際協力
(5) 社会への研究成果の還元と防災教育
(6) 次世代を担う研究者、技術者、防災業務・防災対応に携わる人材の育成